

研修会申請・終了報告方法について（千葉県版）

千葉県産科婦人科医学会（2023年1月）

1. 研修会申請について

◆開催方法

- ・ 現地開催
- ・ WEB開催（オンデマンド開催含む）
- ・ ハイブリッド開催

※プログラム開始時刻から起算して通算
168時間（7日間）以内は単位付与対象

◆単位と申請先

申請先	単位名	単位内容
日本産科婦人科学会	①日本専門医機構単位	学術集会参加単位 産婦人科領域講習単位 専門医共通講習単位
	②日本産科婦人科学会単位	10 単位
千葉県産科婦人科医学会	③日本産婦人科医会研修参加証	医会シール
	④日本医師会生涯教育講座単位	カリキュラムコード(単位)

◆申請期限

上記単位の申請は、原則**開催日の3か月前**を目安に行ってください。
（最終期限は開催日の4週間前までとし、それ以降の申請は原則認められない）

◆申請方法

申請単位	申請方法
①機構単位	日本産科婦人科学会ホームページ(会員・医療関係者)内 「 研修会開催申請システム 」より申請
②学会単位	
③医会シール	本会へ「 開催案内チラシ 」をメール添付提出
④生涯教育単位	本会へ「 カリキュラムコード 」を提出(各演題ごと)

【WEB開催（ハイブリッド含む）の注意事項】

・「医会シール」は主催者より参加者へ**個別発送**を行っていただきますので、対応が難しい場合は医会シール単位の申請を行わないでください（※本会では代行発送は行いません）

・事前登録等で単位付与に必要な「**参加者情報**」を必ず入手してください

①氏名 ②所属医療機関名 ③**日本産科婦人科学会会員番号（8桁）**

④医会シール希望の有無 ⑤医会シール発送先住所 など

・単位認定基準（60分以上視聴など）の周知と視聴ログの確認が必要です

（※認定基準を満たしていない場合、原則単位付与は行いませんが、**最終判断は主催者にて行ってください**）

2. 単位申請時の注意点

◆日本専門医機構単位(参加単位・講習単位)

- 日産婦学会HP「[研修会開催申請システム](#)」へ[主催者が直接申請](#)を行ってください
- 申請は原則、[開催日の3か月前まで](#)に行ってください
(※開催日まで4週間を切るとシステムへ入力出来なくなります)

【学術集会基本情報入力時の注意点】

- ・主催者は[営利団体不可](#)のため、○○研究会や△△医会としてください
- ・営利団体(共催企業等)が(主催者の代わりに)申請入力は可能です
- ・「問合せ先」の名称は、○○研究会事務局(●△製薬(株)内)とし、担当者名や住所等は申請された企業様のものを入力してください

【講習単位情報入力時の注意点：講習形式と単位基準】

形式	演者	内容
講習会・講演会	講習内容に精通し、専門的経験を有する者	・特別講演1時間あたり2名以内の演者 (※一般演題・症例報告は不可) ・質疑応答を含め60分以上(講演は45分以上) ・講師が複数の場合は「統一テーマ」が必要
シンポジウム ワークショップ パネルディスカッション	演者の内1名はエキスパート(内容に精通し、専門的経験を有する者)	・「統一テーマ」が必要 ・統一テーマの総括を含む60分以上の講演 ・1時間以上2時間未満：1単位 ・2時間以上：2単位を上限

<注意>

「[専門医共通講習](#)」単位は審査基準が大変厳しく、またWEB開催の場合は設問の出題や回答をシステム上で管理の上、合否判定まで行う必要があるため、開催環境を用意出来ることも必須となります。また、審査の結果承認されない場合もございますため、申請される場合は、[運用指針をよくご確認の上、申請してください](#)。

◆日本医師会生涯教育講座単位

- ・本会から千葉県医師会へ[代理申請を行います](#)ので、主催者から千葉県医師会への申請は不要です
(※例外として地区医師会を通して申請する場合は本会への申請は不要です)
- ・2022年度より原則カリキュラムコード(CC)は1時間以上の講演に対し1コード(1単位)付与となります
- ・本会では原則、生涯教育講座受講証(紙)の発行は行っておりませんが、[参加者名簿\(Excelフォーマット\)の提出をもって単位登録を行います](#)

◆日本産婦人科医会研修参加証(医会シール)

- ・WEB開催(ハイブリッド含む)の場合、主催者から医会シール希望者へ個別送付していただきます(※本会での代行送付は行いません)
- ・[千葉県では当面の間、医会シール\(現物\)発行を行う予定です](#)

3. 会場参加者のJSOG会員証での出席管理について

2023年（令和5年）1月10日より運用開始

◆事前準備

- ①【カメラ付きスマートフォン/タブレット/QRリーダーを接続したPC】等をご用意ください
- ②「出席管理システム」より開催7日前に発行される「**出席登録用URL（現地）**」を、当日利用する端末で接続確認してください
- ③会場のインターネット接続環境を確認してください
(※出席管理には、インターネット接続が必要です)

◆当日

- ①読込用の端末で「**出席登録用URL（現地）**」にアクセスしてください
- ②参加者のJSOG会員証（JSOGアプリ）のQRコードの読込を行ってください
- ③会員証をお忘れの場合は署名簿にご記入いただき、後から手動入力を行ってください

◆研修会終了後

- ①「出席管理システム」タブを開き出席登録情報の確定処理を行ってください
- ②ハイブリッド開催の場合はWEB参加者の一覧(CSVデータ)を作成しアップロードを行った後に確定処理を行ってください
(※確定処理を行わないと単位情報が反映されませんのでご注意ください)

4. 研修会終了報告について

※なるべく開催後1週間以内に行ってください

◆日本産科婦人科学会への報告

- ・「出席管理システム」タブを開き出席登録情報の確定処理を行ってください
(※参加単位・講習単位それぞれ行ってください)

◆千葉県産科婦人科医学会への報告

- ①**参加者名簿（Excelフォーマット）**へ必須事項を入力の上、メール添付にて提出してください
- ②医会シールの残部やQRコードリーダー（貸出の場合）を返却してください

5. 参加者の単位認定条件について

- **原則、講演を全て聴講した者に単位を認定します**
- WEB視聴については単位認定基準となる視聴時間（例：60分以上など）を開催案内チラシなどで事前に周知しておいて下さい
（※トラブル防止のためにも必要です）

下記は、各単位の基本的な認定条件です。
各条件を参考に、研修会参加者の単位認定を行ってください。

【日本専門医機構単位の認定条件】

開催方法	単位	条件
現地開催 (ハイブ [®] リット [®] の現地参加)	学術集会参加単位	一般演題やセッションを受講した者
	産婦人科領域講習単位	該当演題を受講した者
	共通講習単位	
WEB開催 (ハイブ [®] リット [®] のWEB参加)	学術集会参加単位	動画閲覧を行った者
	産婦人科領域講習単位	動画閲覧を行い、証明する入退室ログが確認できる者
	共通講習単位	動画閲覧を行い、証明する入退室ログが確認できる者の内、以下の条件を満たす者 -----受講者に必要な条件----- 「閲覧時間が1時間以上」かつ「設問(5問5択)に80%以上正解(4問以上正解)すること」が必須 【主催者に必要な環境】 ①入退室ログを確認することが出来るシステム ②設問の出題と回答をシステム上で管理し、合否判定を行うことが出来る環境が必要

【その他の単位の認定条件】

開催方法	単位	条件
現地開催 (ハイブ [®] リット [®] の現地参加)	医会研修参加証(シール)	一般演題等を受講した者 (※原則、配布対象は医会会員もしくは指定医)
	日医生涯教育講座単位	該当演題を受講した者
WEB開催 (ハイブ [®] リット [®] のWEB参加)	医会研修参加証(シール)	事前登録にて必要と申し出た者の内、動画閲覧を行い、証明する入退室ログが確認できる者 (※後日、主催者より各参加者へ配布(送付)していただきます)
	日医生涯教育講座単位	動画閲覧を行い、証明する入退室ログが確認できる者